

2016年(平成28年) 4月13日(水曜日)

地域 18

SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE SHIMOTSUKE

県北・日光版



【大田原】全麵協素人は、そば打ち段位認定「第4回那須大会(那須手打ち蕎麦倶楽部主催)」が10日、福原の市ふれあいの丘・大工房で開催された。

は、そば打ち愛好者のつながりを広げ、地域づくりにつなげることが目的。那須大会は初段、2段の認定を行っている。

この日は県内外から35〜80歳の54人が臨んだ。受験者は審査員、見学者の熱い視線を受けながら、40分制限で水回し、のし、切り、片付け

大田原 までを真剣にこなした。審査の結果、初段24人、2段22人が認定を受けた。

そば打ち段位、54人挑戦

大田原

初めて初段を受験した

相模原市緑区鳥屋、会社員山下治男さん(39)は

「独学で続けてきたが腕を上げたいと思って受けた。時間配分や加水の仕方など皆さん違いがあった。参考になった」と満足そうだった。



そば打ちの審査に臨む受験者

そうだった。(樺沢修)